

Terrestrial Laser Range Scanner / 3D scanner

高効率 高速 高品質

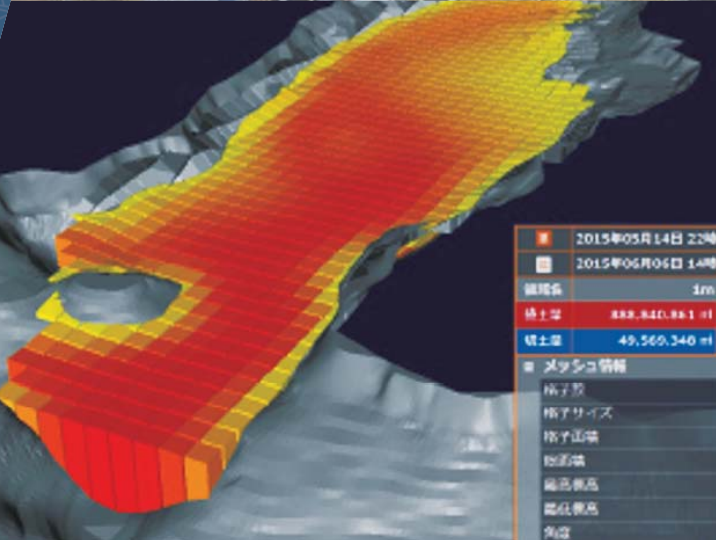
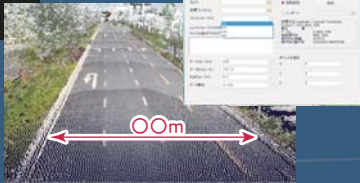
3Dレーザー スキャナー測量

3Dレーザースキャナーは、
地形や構造物を立体的に計測する測量機器です。
従来の測量方法と比べ対象物に触れることはありません。
測量後のデータは写真で見るとような画像で
立体的に距離・高さや体積等が分かります。



3Dレーザースキャナー測量で
作成したデータ

まるで
写真のように
リアルな
見え方

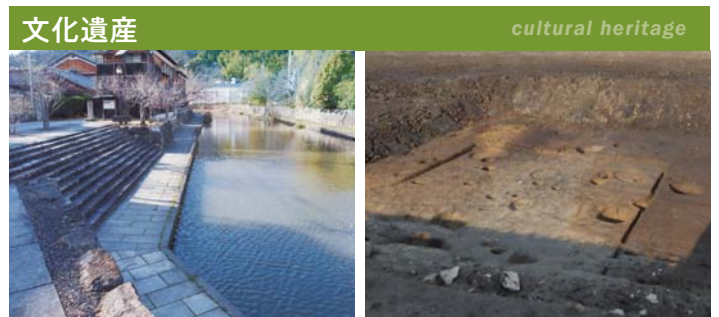


さまざまな現場で 3Dレーザースキャナー測量をご活用いただいています



古民家など設計図のない
建物の現状把握

新築計画地における
隣接建物の状況把握



史跡、景観をデータで保存

埋蔵文化財の形状をデータで保存

お問い合わせは

土地家屋調査士法人 **村田登記測量事務所**
滋賀県近江八幡市桜宮町294 YP1ビル3階 FAX:0748-34-0135

TEL

0748-34-0133



村田登記



<https://fp-sokuryou.com/>

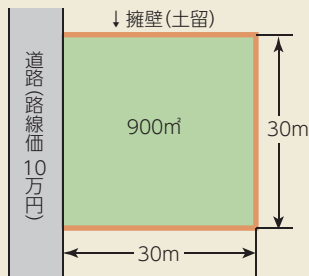
3Dレーザースキャナー測量で こんなメリットも!

土地の相続税評価において、「田」の評価をする際には、宅地に造成したと仮定して、評価額から宅地造成費を控除することができます。

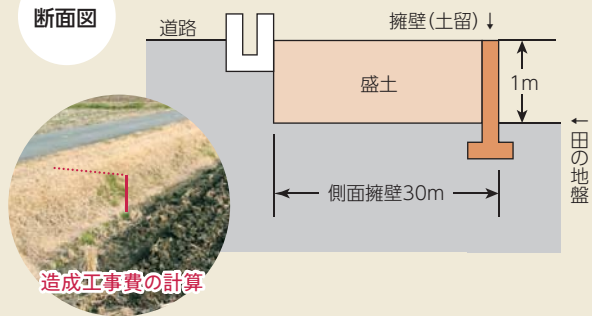
我々が提供する3Dレーザースキャナー測量で宅地造成を想定した体積を正確に測定することにより、相続税の申告にお役に立つことができます。

「田」における相続税評価の例

平面図



断面図



一般的な評価計算

評価額 (課税対象額) $30\text{m} \times 30\text{m} \times 100,000\text{円} = 90,000,000\text{円}$ 9,000万円

造成工事をしたと仮定する場合の宅地造成工事費 (整地費 + 土盛費 + 土止費)

1,352万円

整地費	整地を要する面積 (30m × 30m)	900㎡	×	1mあたりの整地費	700円	630,000円			
土盛費	盛土を要する面積 (30m × 30m)	900㎡	×	盛土の高さ (平均)	1m	×	1mあたりの盛土費	6,900円	6,210,000円
土止費	擁壁面の長さ	90m	×	擁壁面の高さ (平均)	1m	×	1mあたりの土止費	74,300円	6,687,000円

納税額の計算 相続人が子1人の場合 基礎控除額 3,000万円 + (相続人1人 × 600万円) = 3,600万円

造成費を考慮しない場合

財産 9,000万円 - 基礎控除額 3,600万円 = 課税対象額 5,400万円

課税対象額 5,400万円 × 税率 30% - 控除額 700万円 = 納税額 **920万円**

造成費を考慮した場合

財産 9,000万円 - 宅地造成工事費 1,352万円 - 基礎控除額 3,600万円 = 課税対象額 4,048万円

課税対象額 4,048万円 × 税率 20% - 控除額 200万円 = 納税額 **609万円**

かしこく減税

造成費を考慮した納税額の計算で

**311万円
減税**

